

令和5年度大阪府立泉大津高等学校学校運営協議会（第2回） 議事録

日 時：令和5年12月19日（火） 9:30～11:00

場 所：大阪府立泉大津高等学校 会議室

出席者：西村委員、續委員、佐藤委員、大西委員

中川校長、岡崎事務長、林教頭、森岡首席

・議題

①令和5年度学校経営計画の進捗状況について

②令和5年度学校教育自己診断結果 報告

③授業見学

1年6組「言語文化」

2年3・4組「論理・表現Ⅱ」

・質疑応答・意見交換

Q.学校教育自己診断は紙ベースで行っているのか？（副会長）

A. 自動採点システムを使って、紙ベースで行っている。特に生徒に対しては紙ベースの方が、回収率が上がる。（首席）

Q. 昨今、校則見直しについて話題に挙がるが、保護者の立場でどう思われるか。（首席）

A. 見た目より中身という考えが広がりつつある。節目できちんとできれば、良いのではないか。小学生も派手になってきているのを見かける。新しい時代に踏み出していく必要があるのではないか。（委員）

A. 生徒としっかりと話をしていくべきではないか。また企業が求める髪形や服装などを調べて、生徒と話を進めていくと良いのではないか。（委員）

Q. ICTの活用状況はどうか？（委員）

A. 授業においてICTを使ってスクリーンに授業内容を提示することはほとんどの先生が行っている。3～4割程度の先生は積極的に生徒の一人一台端末を使って授業を行っている。（首席）

Q. 一人一台端末を使って生徒たちは授業に関する質問をすることができるのか。（委員）

A. 授業に関する内容については、特別な場合を除き普段は行っていない。考えていく必要があると思う。（校長）

A. 先生に直接面と向かって言える信頼づくりも大切である。（副会長）